

# 第3回庄内地区勉強会『症例検討会』報告

日時：平成29年1月21日（土）14：00～17：30

場所：酒田医療センター3F 講義室

平成28年度第3回目となる庄内支部勉強会『症例検討会』を1月21日に酒田医療センターにて行いました。当日は雪が降るあいにくの天気となりましたが、58名の方にお集まりいただきました。

今年度は、座長を五十嵐めぐみ先生（酒田医療センター）に務めて頂き、佐藤辰彦先生（酒田医療センター）、池田航大先生（介護老人保健施設明日葉）、佐藤尚哉先生（湯田川温泉リハビリテーション病院）、高橋大介先生（協立リハビリテーション病院）の4名の先生方より発表していただきました。

それぞれの先生方が特徴のある症例報告をしていただき、座長の先生から促しがなくとも、フロアーから積極的に質疑が飛び交い演者を含めて議論を深めていく様子がとても印象的でした。若手からベテランの方まで思い思いに症例で感じた疑問点を質問し、議論を深め、有意義なアドバイスまで頂け発表者や聴講者にとって非常に勉強になる症例検討会が行われたと思います。

また、症例検討会終了後はセミナーとして「地域包括ケアシステムについて」を高橋俊章会長より御講義いただきました。

幾度となく耳にする機会があっても中身の理解までは不十分だった地域包括ケアシステムについて分かり易く丁寧なお話を聞くことが出来ました。これからの社会情勢を踏まえ、理学療法士が求められること・果たすべき役割を認識し日々の業務に邁進していかなければと改めて思いました。

最後に、第3回庄内地区勉強会「症例検討会」で平成28年度の庄内支部の研修会は以上になります。今年度も、当支部の活動にご協力いただきましてありがとうございました。来年度は、これまで3年間継続しました「一症例検討会」を庄内を北と南に分け、小さい単位で頻回に行う「一症例リレー検討会」にリニューアルし開催していく予定です。これまで以上に症例を通じて学んでいながら、リアルタイムで検討しディスカッションされた内容を発表者に還元出来ればと思います。引き続き支部員の皆様にはご協力とご参加をお願いいたします。

（文責 瀬尾 章央）

